

関東学生出場者各位

## 酷暑下でのプレーに関する指針

加盟員各位におかれましては、学業、ゴルフと研鑽を積まれている事と存じます。本年度も今月より後半戦の試合が始まりますが、開催に先立ち酷暑下でのプレーに対する本連盟の指針を以下のように発表致します。

本連盟主催競技においても、例年酷暑時期には熱中症によるリタイヤ者は出ていますが幸いにもこれまでは重症者は出ておりません。

しかしながら、期末試験明けの時期に開催される競技会においては、身体が慣れていないこともあり、かなり厳しい条件が重なる事が予想されます。

以下はゴルフ競技の公平性を確保し、かつ参加者の健康を維持するための指針となりますので十分な理解の上、競技会に参加くださるようお願い致します。

本年度より暑さ指数（WBGT）を参考にして競技参加者の安全を確保致します。

### **WBGT 3 3以上となった場合**

①原則的に即時中断とする。

但し、現在プレーしているホールについては、同伴者全員の承諾がある場合に限り終了することができる。

②全ての屋外施設（練習場、練習グリーン等）の利用を禁止する。

### **その後 WBGT 3 2以下となった場合**

①プレーの再開を行う。

熱中症の予防にはプレー中の水分補給もさることながら、当日までの体調管理が重要になります。

十分な睡眠と、栄養を取るにより万全の状態で臨んでください。

また、少しでも体調に不安を感じたら、「プレーを止める勇気」を持ち、自らの意思で欠場、棄権を申し出てください。

以上

関東学生ゴルフ連盟  
会長代行 北口 博  
競技委員長 稲川旺資